

又復大三特大作映畫提供

芦屋現代映畫
影 陰に咲く花 卷全
 松本泰輔・歌川八重子 派
映 黎明に祈る 卷全
 五月信子・正邦宏・藤間林太郎大共演
小坂時代劇
龍神の面 卷全
 市川幡谷・市川國太郎・福岡君子共演
 其他喜劇
 土曜日あま 帝キネ直營
有聲座 六四四電

平町會議員候補者トシテ

高橋亀松君

ナ最適任者ト認メ極力其ノ當選ヲ期ス
 警 城 俠 政 會
 白銀町 青年會 一同
 白葉町 友會 有志
 雙葉町 友會 有志
 鐵道舊業 有志
 石炭同業 有志

猛闘争闘亂撃 活劇週間

日本一の活劇猛闘 押本映二決心的大演
大活劇 指環 全七卷
 日本最初の自動車 サイドカー、汽船、オートバイ、ケーブルカー、モーターボート等總ゆる文明の利便を應用せる旋風の争闘大亂劇
 全十二集二十四巻
毒婦劇 高橋お傳 全八巻
 本週解決篇八巻
 愈々お傳の本性を現し千變萬化の毒婦振舞
 フォレスト・ナショナル映畫少年 英雄ペンロッド
 美談 フレックス・バリイ主演
 名優 フレックス・バリイ主演 全八巻
 五月十日 土曜ヒル！
 五日ヨリ 日曜ヒル！
 直營 松竹 平館

味噌と油

福島縣平町 鹽屋山崎本店
 電話 長二七五番
 振替東京一九七五五番
 上野東車坂町四三
東京支店
 電話長淺草五七二八番
 振替東京六八三二二番

親切迅速

目科業營
 ルト一モスラト
 製立日 製浦芝
 電氣諸機械器具
 各種電線及絶縁類
 其他通信機械材料
販平電業商會
 モートルトランス其他
 器具修繕一式
 各所製品モ取次販賣ス
 平 淺 電
 鍛 井 話
 八 二 町
 番 一 番
 地 番 二 一 一

齒科

平町土橋通り
原齒科醫院
 電話卅一番

清廉の士

平町會議員候補者
遠藤林松君
 右最適任者ト認メ必勝ヲ期ス
 長橋町 一同
 同青年分團 一同

株式賣買中値

電話に金融 致し
 銘柄 拂込 時價

警城銀行	五〇〇	五三、五
平銀行	五〇〇	六八、〇
同 新	一一、五	一七、五
警越銀行	一一、五	一〇、五
警城銀行	五〇〇	四二、〇
警城銀行	三三、〇	二八、〇
田村實業	一一、五	一一、五
四倉銀行	一七、五	一七、五
農工銀行	二〇〇	二五、〇
同 新	一一、五	一八、五
同 新	五〇〇	五二、五
同 新	一一、五	一四、五
七七銀行	一一、五	九、〇
東部電力	五〇〇	四八、〇
同 新	二五、〇	二二、五
只見川電	一一、五	七、五
植田水電	一一、五	一六、五
二本松電	一一、五	一四、五
警城製菓	一一、五	六、〇
警城製菓	一一、五	一三、五
警城製菓	一一、五	二六、五
植田物産	三〇〇	二八、五
平製氷	二五、〇	一八、〇
好間軌道	五〇〇	二五、〇
入山新	三三、五	一四、〇
小田炭礦	二五、〇	七、〇
警城炭礦	五〇〇	四一、〇
同 新	二二、五	一八、〇
警城セメン	五〇〇	六〇、〇
同 新	三三、〇	四〇、〇
平運送	一一、五	六、五

平町田町 電話三三三番
丸登株式店
 川添房二郎

東京新報

定 一部金貳錢 廣 五錢十二行 休 日曜大祭
 價 郵税五厘 料 廣告 五字一錢 日刊 祝日ノ祭 印刷所 本報印刷部
 發行編輯人 川 崎 文 治
 印刷所 東京市平町五番地
 電話 三三三番
 發行所 東京市平町五番地
 電話 三三三番
 印刷所 東京市平町五番地
 電話 三三三番

吾等の小さな叫び

警城 俠 政 會
 搔搔小路材木屋の新人?
 とかど博覽會の協賛會を起したとブーッ言つたとか私等はその鐵面皮には驚かずには居られない彼等の悪謀術策は町民一同憂心せねばならぬと思ふ、今や是を助けんとする一派立候補者が多数ありと聞く
 然し吾々としては怨は忘れてもよいが恩を忘れる事は出来ない。
 今恩人に高橋亀松氏の援助を依頼するに當つて吾々

は到底拒む事は出来ない水の中へ飛び込めと云はれむも吾々は水火の中に飛び込まねばならぬのだ、今や吾々は恩人に對する報恩の一端として働く事になつた勿論高橋亀松氏を擁立する上に於て何人も樂觀は許されない、吾等は斷じて樂觀はしない然し町議に於ける調和性の何能を有し町制の刷新、吾人の希望等眞面目に主張し貫徹するに勉む可きは勿論である亦平常の性行に於ても今後斷じて正しかるべきを吾等に契つたそれによし吾々は高橋氏を援助することゝはなつたのである。

そこで萬一氏に不幸落選の場合が有たとする俠政會は何の面目あつて再度見ゆることが出来ようか。五月二日午後七時吾等は警城通信社の樓上に於て若しも落選の場合はこの名譽ある俠政會も斷然解散を決行すると云ふ悲壯な決議を以て奮起するに至つた。

全町の諸君、吾等一片の苦衷に對し御同情あつて義の一票を垂れ賜はらん事を切に冀ふ

發明の結果を 郷里の人々に報告

冷凍製造法に關する 星一氏の講演會

製菓王星氏は今度冷凍製造法を發見し世界の專賣特許權を獲得したが、是れは物を煮沸する代りに低温法に依り總べての食糧品其他の製造を爲すものであつて先づ郷里の人々に此發明の結果を報告したいと來る十九日午後一時から植田町菊多座、同日午後七時から平町聚樂館にてその講演會を催し星一氏外理學博士大島正滿、醫學博士豊島豊次郎兩氏の講演ある等

大原氏に 同情が集る

形勢甚だ非

反對同盟會長大原長太郎氏の立候補は既記の如くであるが形勢仲々樂觀を許さざるものある爲め從來同氏が同盟會の會長として平町の爲めに健闘した熱誠に報ゆる爲め此際極力同氏を擁護して必勝を期さなければならぬとの同情然と起り其後も激勵狀相次いで舞ひ込み殊に各方面から寄附金の申込みもある由

新築廳舎の 敷地實地踏査

遠藤氏應援 演説會は今晚

平郵便局の本年度新設電話敷は五十口と決定したが數年來の懸案である局舎新築問題は電話増設と共に愈々焦眉の急に迫り現在の局舎状態に於ては交換臺二臺即ち百二十以上の増設は重量並に交換室の廣さより見て

野崎滿藏君に答ふ

足下に一片の誠意なし

川崎 文治

故に言を繰り返す迄もなく足下の謂ゆる權利無償提供の交渉なるものは誠意ある正式の交渉ではなく一種の瀆踏的なものであつた事勿論である、然れ共

同盟會

は例へば夫れが取るに足らぬ非公式なものであつたにしろ斯かる話を匂はされた以上は問題解決の上に於ける參考資料として一應相談をして置く必要を感じて衆議に問ふたのである、然して足下は此交渉を以つて自分の真意で

絶對に増設し得ないのみならず一方各通信材料の置場にも狹隘を感じざる有様とてこれが改築の敷地選定並に改築案の實地踏査の爲め仙台遞信局工務課長市岡萬次郎技師は十四日來平豫て

大野村の水田が陥没

續いて大龜裂を生じた 被害二千數百坪

石城郡大野村大字白岩木村忠藏所有水田千餘坪並に同村戸田吉田保之助所有水田千四百餘坪は十三日夕刻中六尺長さ三百八十間の大龜裂を生じ遂に五百餘坪は陥没して仕まつたので郡當局より技師出張調査中であるが原因不明である場合に依つては同部落全部が立退きの餘儀なきに至るかも知れぬと

腐つた 屍體轉がる

ヨロケ病にて

石城郡内郷村大字白水入山炭礦排氣坑内に十一日午後五時頃腐爛屍體が居たるを同炭礦坑夫が發見し其



家庭欄

育児保健の鍵

子を持つ親は常に心得て食物や其他注意をしてやらねばなりません。小兒には規則正しくたべさせ間食は胃を休息させないから絶對に

其處に 足下等の主

張に大なる矛盾を生じ無理が起つた、そして公明を欠き益々行動が曖昧な怪しいものとなつたのである、だから權利に眩惑されて居る足下等の遺り口が總て一時のゴマ化したものに過ぎず果ては泡沫會社を作つて法律問題迄も惹起するに至つたのである (續く)

平町人事

△南町一七 吉田昌松氏四女シロ
△南町一七 志賀繁壽氏三女遠代
△南町六一 岡田健吉氏長男長吉郎
△南町六一 岡田健吉氏長女長シイ
△南町一三 富田茂八氏三女シイ
△南町一三 猪狩輝治氏三女雅子
△南町一七 吉田幸雄(三つ)
△南町一七 吉田シロ(三つ)
△南町一七 佐藤源吉(六八)

兎の耳

今度秩父宮殿下御渡英に御伴をする舊富山藩の殿様前田利男伯は先日先祖へ墓參をしたが當日農民は大名行列をしなれば道を通さぬといつて伯をときつけ村内の顔役や陣笠にブツサキ羽織二本差し青年團員が足輕になり白毛の長ヤリを振りかざし利男伯夫妻を金新繪のかごにのせ吳羽山の下から御廟までホーホーと半里ほごをねりあるいた

編輯

嚴谷小波先生の隨行を濟して昨夜十一時相馬より歸る今朝選舉廣告に關する訪客ありて叩き起され續いて植頭鶴松遠藤林藏小和口虎雄の諸氏前後して來訪警察署に同業者五六集まり求められて相馬旅行の土産談に花を咲かす事暫し豫定の材料を蒐集して大森勇氏と會見工場に引揚ぐ余の相馬旅行にて留守中大瀧問題にて余に吠え付き新聞二三ありとて配達少年達のアドクはない憤慨談面白くまた喧まし

を清潔にする事、着物は暖かて汗ばます薄く軽く而して乾いて清潔でなければいけません。子供には音楽を聞かせよ。子供等はそれによつて美に入り喜びを味はひ精神を啓發し心を和げ、高尚にしそして風雅にします。食事は手を洗つて後に

大猛闘活劇週間 お化騒動二 鐵火渦巻

東亞等持院スタヂオ獨特劇
劇明石潮流木忍、竹村信夫、主演
東亞等持院スタヂオ獨特劇

高祖頭巾の女

牧野輝子・高木新平 全七巻
月形童之助・河合みどり 共演
幕大等持院大傑作 全六巻
末活 阪東妻三郎……主演

血ざくら

市川幡谷・泉春子 助演
日曜ヒル有ます
五月十六日 平劇場
電五五五